

楽天、ぐるなび、JTBを警戒させるリクルートの生活情報ビジネス

60  
創刊60周年

# 財界

Z A I K A I  
a Japanese business biweekly

昇格、引責、異例の抜擢  
企業トップ人事の背景を読む  
シャープ、日本郵政、  
フジメディアHD、ミクシイetc

2013 6/11

◎アベノミクスへの期待と課題

JPモルガン証券  
チーフエコノミスト

菅野 雅明

立教大学経済学部教授

山口 義行

宅配便 海外市場開拓と内需の掘り起こしをどう進めるか  
生産地と需要地のマッチングを  
ヤマトHD・木川眞の新物流戦略

本誌主幹  
村田博文



表紙の人  
エイチ・アイ・エス会長  
澤田 秀雄  
撮影 齊田 勲

平成25年6月11日発行(隔週火曜)日平成25年5月28日発売 昭和28年10月3日第三種郵便物認可 第61巻第12号



### TOP REPORT

18 **宅配便** 海外市場開拓と内需の掘り起こしをどう進めるか——

## 「生産地と需要地のマッチングを」

**ヤマトホールディングス** **木川真**の新物流戦略 ■本誌主幹 **村田 博文**

24 **ヤマトホールディングス社長 木川 真**

「ロジスティクスの革新が日本の経済を救う。我々は成長を実現する黒衣に徹していきたい」

28 **日本の農水産物を世界市場に翌日宅配** ヤマト運輸が仕掛ける「国際宅急便」

### アベノミクスへの期待と課題

30 **JPモルガン証券チーフエコノミスト 菅野 雅明** (長期金利が上昇する中で成長戦略をどう実行するか)

「金融緩和の“痛み止め”が効いている間に財政健全化、構造改革による成長戦略を」

34 **立教大学経済学部教授 山口 義行** (アベノミクスが浸透していない中小企業の成長戦略)

「日本の技術や資産を宝の持ち腐れにせず、海外の需要にマッチングさせるプロデューサーの育成を」

38 **激白** 自動車部品メーカーTOPが語るアベノミクスの影響「輸入原材料の値上げで見通しが立たない……」

### レポート

40 震災から2年余、福島と東電の対話は今 「福島とともに進まなければ……」 **東電復興本社代表・石崎芳行**の対話哲学

42 官民あげたTOPセールスでトルコ原発を受注 仏政府が輸出を後押しする仏アレバと組む **三菱重工**の原発戦略

44 楽天、ぐるなび、JTBも警戒 紙とネットを融合させた **リクルート**の生活情報ビジネス

### 昇格、引責、異例の抜擢——企業TOP人事の背景を読む

46 シャープ/日本郵政/NHK/明治安田生命/フジメディアHD/ミクシィ

### 特集 市場を創る! —成長戦略を「地に足を着けたもの」にするために—

50 **医療** 動き出した **マイナンバー制** 医療・製薬業界に刺激/ **空港** **新開空と中部空港**が海外の空港運営ビジネス参入に名乗り/ **紙パルプ** 日本一の「山林王」 **王子製紙**がバイオマス発電事業を強化 など5本

54 **東日本税理士法人・病院経営アドバイザー 長 隆** (銅を見直せ! 病院のドアやベッドの材料として脚光浴びる) 「銅には殺菌作用がある。感染症リスクを減らす有力な材料になる」

58 **ソフトクリエイティブホールディングス会長 林 勝** (ECパッケージでシェアNo.1企業に) 「優良なソフト会社は営業力が強い。『人は石垣、人は城』の精神で人づくりを」

### なぜいま、九州は元気か——

63 「光の王国」「100万本のバラ」など強みを生かしたイベントで入場者数を伸ばす **ハウステンボス**

64 秘境や非日常など都会にない観光資源を掘り起こす **JR九州**の「観光列車」

65 **宮崎県知事 河野 俊嗣** 「口蹄疫を乗り越えた宮崎牛など食を活かしたフードビジネスを展開していきたい」

68 **宮崎銀行会長 佐藤 勇夫**

「企業を育て、新しい産業を起こし、地域経済を活性化させることが金融機関の大事な役割」

71 **追悼・瀬戸雄三さん** (アサヒビール元社長)

### トピックス

- 8 株高、円安は日銀政策のプラス面 長期金利上昇は想定外
  - 9 ジェトロが中小企業と二人三脚で海外進出を後押し
  - 10 ホンダがF1に再参戦「ホンダらしさ」を追求
  - 11 店舗のくら替え相次ぐサンクス 南九州の112店舗がローソンに
- ミニ舌評…メガソーラー計画の見直し迫られるソフトバンク など3本

### 連載

96 維新の時 **堺屋 太一**

第17回 都会を変えよう! 道頓堀を巨大プールに

### グローバル時代の人材育成

80 拓殖大学学長 **高橋 敏夫**

「グローバル時代の日本を支えるリーダー、社会の要請に誠実に応えられる骨太の人間を育てていきたい」

### 著者インタビュー

84 作家 **伊吹 正彦** 「小説 湾岸戦争 男達の叙事詩」を刊行

「地位・年齢に関係なく、男たちはノブレス・オブリージュの精神をもって世紀の難局を切り抜けて、任務を全うした」

### コンフィデンシャル

72 ①サーベラスがTOB期間を延長 西武HDとの「情報戦」続く②首相講演会に経団連会長の姿なし 政治との微妙な距離感③営業利益2桁増の大塚とアステラス 大型買収の成果問われる大幅減益の武田④京都の電子部品各社に明暗 村田製作所は増益、ロームは初の営業赤字 など8本

### 政界レポート

88 好調・安倍首相が目指す憲法改正 カギを握る経済政策の行方

### 霞が関情報

92 積極的な財政出動でさらなる財政悪化が必至(財務省)/金融界で物議を醸すセーフティネット拡大(金融庁)/茂木氏が米国訪問もTPPには触れず(経産省)/日本郵政社長退任へ 就任半年で異例の交代(総務省) など7本

### 連載

13 TMトピックス No.52 TM研究会 東大・吉川教授がアベノミクスを分析・評価——「物やサービスの価格、賃金は株価と違い、期待では上昇しない」

98 スガシタパートナーズ社長 菅下清廣の「株価はどう動く?」 第87回 先行指標・REIT相場が下落、日経平均も調整局面へ

102 「著名的無名人」を訪ねて 第199回 **永野 芳宣** 世の中をリードする名人技を秘めた達人たち(その29)

7 ◆人・ヒト・ひと 日本NCR社長兼CEO 諸星 俊男

### グラビア

110 ◆経営写 レストラン運営・俺の社長 **坂本 孝**

114 ◆ゆかいな仲間 蕎麦の会(藤原幸弘・東京會館社長ら)



### コラム

- 14 備えよ 常に **奥島 孝康**
- 15 これからの日本経済 **久水 宏之**
- 17 富良野風話 **倉本 聡**

### 財界豆知識

- 105 法律知識 **柳澤 泰**
- 106 英楽通法 **浦出 善文**

### 連載

- 77 一筆入魂 **嵐 信彦**
- 78 習近平の中国 **相馬 勝**
- 79 経済の本質を衝く! **熊谷 亮丸**
- 100 ポジティブ経営学 **村田 昭治**
- 108 広報の窓

### 業界クラブ

- 128 すいだん横丁
- 130 人生の転機 **中島 一明**
- 131 忘れられないこの言葉 **木村 皓一** 私の健康法 **秋沢 英海**
- 132 ずいひつ **横山 進一**/櫻井秀勲/土居 征夫
- 135 私の好きな場所 **安藤 克行**

### ブックレビュー

- 107 書評 **池上 冬樹** 『ひたすら面白い小説が読みたくて 文庫解説コレクション』 私の感動した本 **大西 孝明**

- 136 私の雑記帳
- 138 編集後記

■ 本誌に対するご意見、感想などを、最終ページにあるメールアドレスまたは、住所までお寄せ下さい。

「財界」編集部

# 人生の転機

Turning point



デーノシステム代表取締役  
**中島 一明**  
Nakaijima Kazuaki



「自分の人生だ。好きにすればいい。その代わり親に迷惑をかけるな」。2001年、福岡県立春日高校で1年生の1学期を終えようとする頃、私が突然差し出した退学届を見た父から言われた一言でした。

物心がついた時から時間を見つけては哲学書やビジネス書を読んでいた私はベストセラーになった『金持ちお父さん貧乏御父さん』という本を読んで、投資家や起業家に憧れるようになり、世の中には雇う人間と雇われる人間しかいない。自分の人生をどうするのか……。

世間の敷かれたレールを歩んで23歳で社会に出ると、15歳

で働き始めて他の人よりも8年早く社会に身を置くこととどちらが有利になるか。これが高校を退学する動機でした。

しかし高校を中退した人間が何の知識も経験もないのに投資家や起業家になれるはずありません。そこで地元の測量会社で約2年働き、様々なアルバイトを経て手元資金を貯めました。

19歳になって起業を考えたところ、いざ何をやればいいのか分からない。そんな中、ふと手にしたソフトバンクの孫正義社長の講演録を聞きました。すると、孫社長はアメリカ留学中に1日1件ずつ新しい発明をしたというではありませんか。

ならば自分は1日1件ずつビジネスプランを考えようと、貯めたお金を使って、半年間東南アジアからヨーロッパ、アメリカを回る旅に出ました。目標だったビジネスプランを描いた書類も200枚以上になりましたが、何よりも私に影響を与えたのがカンボジア、ミャンマー、ベトナムといった国々です。

障害のある子どもや、その日の食べ物さえないような子どももいる。それに比べて五体満足で食べ物にも困らない自分はないと幸せなのだろうか。

恵まれている自分のやるべきことは誰かのために喜ばれることをやること。それがひいては地域、社会、そして日本のためになる。このときの経験が現在の私の理念につながっています。

2007年に友人と会社を設立しました。「社長」という企業経営者のインタビュー動画を投稿するサイトを運営し、地元の人々や全国の学生に知ってもらう。そうすれば、事業提携や人材の採用にも寄与できる。さらに発信力の低い地方の中

## 高校中退



海外を旅した中でも特に衝撃を受けたカンボジア。「アンコール・ワット」を訪れた時の写真

小企業をネットワークで結べば、こういったことを後押しすることができます。日本の産業の裾野を支える中小企業が元気になるれば日本も活気づくはず。高校時代に退学届を出すという普通であれば考えられないことかもしれませんが、この決断が間違っていないかつたところ、今でも私は信じています。